

会 議 報 告

島田市市長戦略部広報課

第2回 島田市ブランドデザインワークショップ分科会

以下のとおり報告します。

日 時	平成 28 年 6 月 2 9 日 午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分									
場 所	島田市役所第 2 委員会室									
参加者	ファシリテーター トコナツ歩兵团 団長 渡部祐介氏 参加者 島田茶業青年団 3 支部 6 名 JA 大井川 2 名 事務局 4 名（農林課・広報課）									
内 容	<p>○課長挨拶 前回に引き続き、今回はお茶の検討を皆さんの協力のもとお願いしたい。</p> <p>○振り返り 前回島田市を紹介するお茶として、煎茶を 8 種類ということで今回は皆さんにサンプルをお持ちいただいた。そうした中で、蒸しの違い、火香（ロースト）の違い、アミノ酸含有量の違い、カフェイン含有量の違い等を意識しながら今回の試飲を行いたい。</p> <p>○ワークショップ（トコナツ歩兵团 ファシリテート） 試飲は、浅蒸し、深蒸しの火香の強弱の違うもの 4 種類を 1 番茶 2 番茶それぞれ比較を行った。緑茶との普段の付き合い方に違いによっても感想が変わってくると想定されるので意見のデータ収集を行って上で整理していく。</p> <p style="text-align: center;">一番茶&二番茶</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td></td><td style="text-align: center;">弱</td><td style="text-align: center;">強</td></tr><tr><td style="text-align: center;">浅蒸</td><td style="text-align: center;">A</td><td style="text-align: center;">B</td></tr><tr><td style="text-align: center;">深蒸</td><td style="text-align: center;">C</td><td style="text-align: center;">D</td></tr></table> <p>※単価は、1 番茶 1 0 0 0 円 2 番茶 3 0 0 円程度を使用 ※新茶シーズンのお茶のほとんどは C に該当する。 ※アミノ酸が光合成によりカテキンに変わる。 ※火香が強いと甘みが強くなる ※火香が弱いとさわやかな香りや青い香りが強い ※生葉の香りと火香のバランス</p> <p style="text-align: right;">等々</p>		弱	強	浅蒸	A	B	深蒸	C	D
	弱	強								
浅蒸	A	B								
深蒸	C	D								

違いがはっきりわかる8種類ということで、今回の試飲を実施した。今回の8種類の意見を整理した上で煎茶の種類数を決定していきたい。

1番茶の4種類は味や香りのバランスは調っているのに比較し、2番茶は、渋み等が強いため、カフェイン強め等機能性のPRの部分にフォーカスする必要性もあるのではといった意見もでました。

その他、2番茶については4種類製作しなくてもブレンドで数種類製作という意見もありました。

参考：知っておいたほうが良い参考店舗

紀伊茶屋(新宿)

tea channel (京都)

まとめ

今回行われた分類や意見を整理したうえで、トコナツ歩兵団がファーストユーザー向けの分かりやすい分類での煎茶を提案する。分類されたお茶について、茶業関係者に意見交換の機会を再度設定し最終的製品として製作する予定。